

# ☆☆東京民医連☆☆ 薬害根絶の会 news

2014年1月吉日発行 No.48

## 11月24日 国民の医薬シンポジウムが開催されました！

御茶ノ水の全労連会館にて、朝 10時から夕 5時近くまで開かれ、100名超が集いました。大盛り！ごっつあんです！

プログラムは次のとおりです。

### 午前の部 <TPPと薬>

医薬品の安全性確保と TPP（環太平洋経済連携協定）

水口真寿美弁護士（薬害オンブズパーソン会議事務局長）

同上 追加報告 醍醐聡 東大名誉教授-経済学

### 午後の部 <子宮頸がん予防ワクチン>

HPV ワクチンの情報が国民に届いていない

隈本邦彦 江戸川大学教授 元 NHK 放送記者

子宮頸がん予防ワクチンの必要性、安全性、有効性

打出喜義医師 金沢大付属病院-産科婦人科

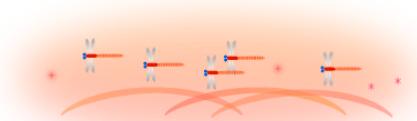
子どもたちを薬害から守りたい！

安田絵美さん 健康料理教室主宰・市民活動家

次回は、シンポジウムの話題をレポートします

●でも、正直言いまして、おどかしいよー！

●でも、TRY 一緒に知ってみよう！



### 薬いろいろ話

子宮頸がん予防ワクチンの推奨を後押ししたことで、なかなか被害の実態に自ら取り組みにくいという話も出ました。

しかし、「過ちをあらためることに、はばかりごとわかれ」という安田さんの言葉に、躊躇する理由は何もないじゃない、ということに気づかされました。

事実としてどのような問題がおこっているのか、きちんと見ることの大切さを感じました。

## 実はTPP・・・わっかんないんですよねえ！

まず示されたスライドは「基本的なことの確認」でした。

・・・そうそう、知らないのよ。「始めの一步」のような文言に感謝。

◆TPP-Trans Pacific Partnership は、FTA-Free Trade Agreement（自由貿易協定-関税撤廃）の強化版。もともとは APEC 全域で FTA を発展させていくことを目的としていました。

・・・そうかあ、環太平洋アジア地域の連携がもともとの思いだったのですね。

◆TPP には基本的な考え方というものがあるって

アジア太平洋地域における高い水準の自由化を目的とする！「聖域なき関税撤廃」⇒つまり、これまでの FTA では保護されていた分野を含め、包括的に交渉のテーブルにのせる！というものです。

・・・でも、交渉だし、農業とかは別ですよって言えるんじゃないですかね？

◆2011.11 加盟のカナダ、メキシコの加入条件は・・・既に加盟している国が合意している条項は無条件で受け入れること・・・つまり、新参者は口を出すな・・・です。

日本は 2013.7 の第 18 回会議からの参加ですから、そんな中で強い立場でいられるとは考えられません。実際 Wikileaks が公開した協議録をみると、日本は「Under Concideration=保留中」ばかりだそうです。この表現は海外からは反対しないので賛成です、と受け取られるようなものです。

・・・保留は保留ですよ。賛成なんてしていません！という考え方は通用しないのですね。でも、「反対！」って主張ができるとは思えませんね。

～TPP のアタマにも到達できませんでした。No49 に継続したいと思います～

